

2017.07.20

InterRisk Thai Flood Report <2017 No.5>

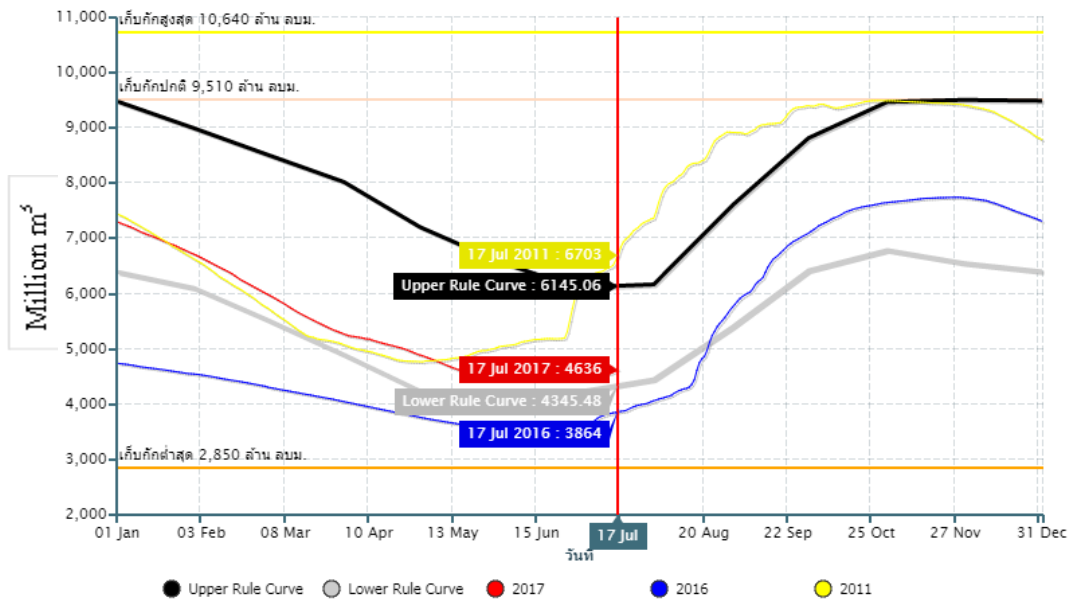
タイの洪水関連情報

現在の状況
✓ 主なダムは警戒水位を大きく下回っています。 ✓ Chao Phraya 川の水位は、例年洪水が発生する Bangban 運河、Pongpeng 運河付近を除き、全ての観測所で Normal（洪水危険なし）であり、河川氾濫による大規模な洪水が発生する可能性は低い状況です。 ✓ 季節風と熱帯性低気圧の影響により、来週にかけてタイ全土で降雨が予想されています。 ✓ 先週はタイ中央部の Nakhon Sawan、東北部の Sakolnakorn など洪水が発生しました。
王室灌漑局（Royal Irrigation Department :RID）のコメント : http://water.rid.go.th/news/news_60_181.htm
✓ タイ国内にある大規模、中規模なダムの合計貯水量は貯水容量の 56%程度であり、昨年の同時期より多くなっています。 ✓ Chainat-Pasak 運河に近い Lopburi、Nakhorn Sawan および Ayutthata、Sakolnakorn、Singhburi、Chainat の一部で洪水が発生しています。 ✓ RID は 2,193 基の排水ポンプを準備しており、農業エリアの浸水対策を支援しています。現在までにタイ北部、北東部、中央部に位置する一部の県で 150 基の排水ポンプが設置されています。
気象予報 : https://www.tmd.go.th/7-day_forecast.php
✓ 7/19 以降、タイ北部、北東部で季節風が強まり、各地で大雨が予想されています。 ✓ アンダマン海やタイ湾では 2~3 メートルの高波に警戒が必要です。

洪水発生状況 : http://www.thairath.co.th
先週公表された洪水に関する主な情報は以下の通りです。 7/10 : Nakhon Sawan で大雨により運河の堤防が崩れ、水田が浸水。 7/11 : Pattaya で数時間の大雨により 30-50cm の浸水が発生。 7/12 : Sakolnakorn に位置する Nong-Harn 湖の水位が警戒水位近くまで達したため緊急排水を実施。1Rai（約 1,600m²）の水田が浸水。 7/12 : Srisaket の Nongyang 地域で夜間に降り続いた大雨により道路が 15cm 冠水。 7/12 : Prachinburi で 1 時間の大雨により、Kabinburi につながる主要道路の一部が 30-50cm 冠水。 7/13 : Chao Phraya ダムの放水量が増加。周辺に洪水への警戒が呼びかけられる。 7/13 : Chao Phraya 川の水位上昇により Angthong の Pa Mok、Wiset Chaichan で浸水等が発生。 7/17 : Chao Phraya 川の水位上昇により Nakhon Sawan の住民に対して、今後の大雨による洪水への警戒が呼びかけられる。

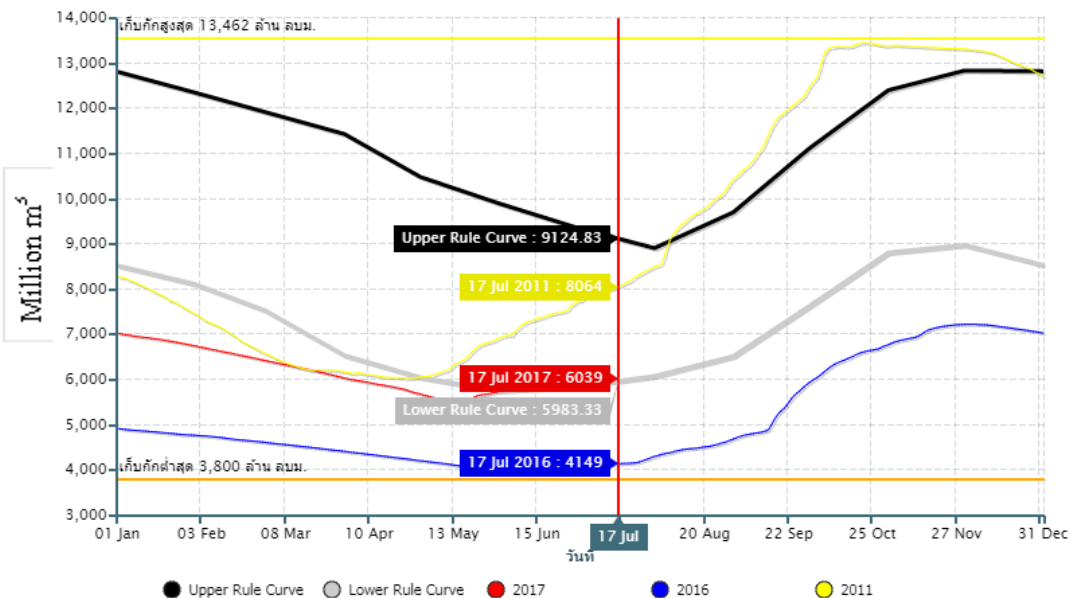
貯水量：Sirikit ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนสิริกิติ์ (49%)



貯水量：Bhumibol ダム

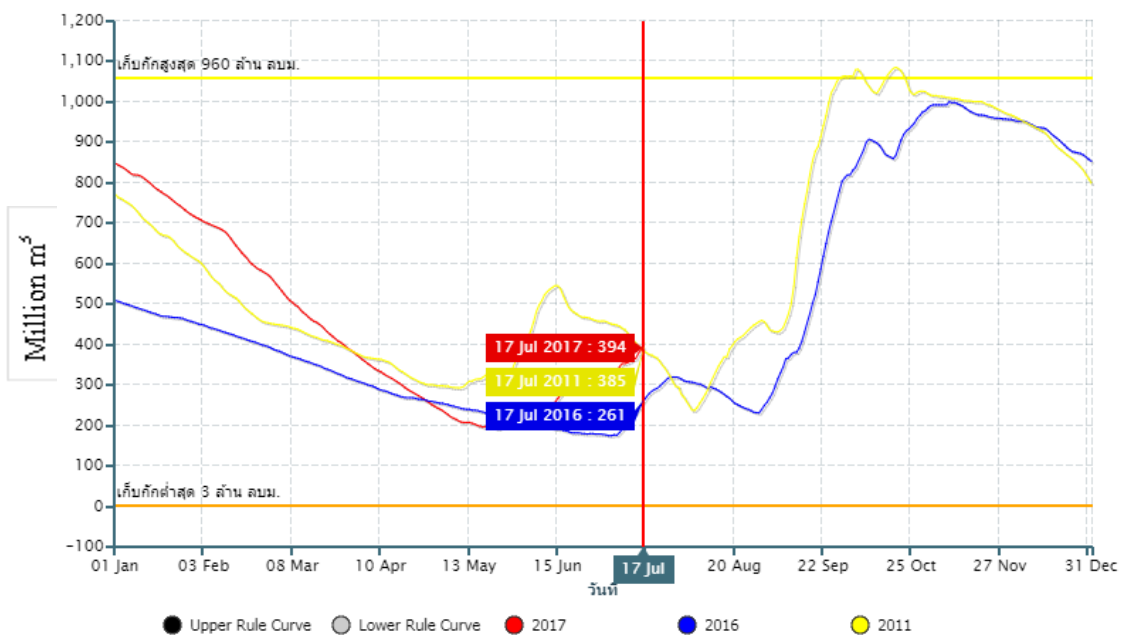
ปริมาณเก็บกัก เขื่อนภูมิพล (45%)



Sirikit ダム、Bhumibol ダムの貯水量はそれぞれ貯水容量の 49%、45%です。貯水量は徐々に増加していますが、警戒貯水量の 66%程度、2011 年の同時期における貯水量の 75%程度であり、依然として余裕のある状況です。

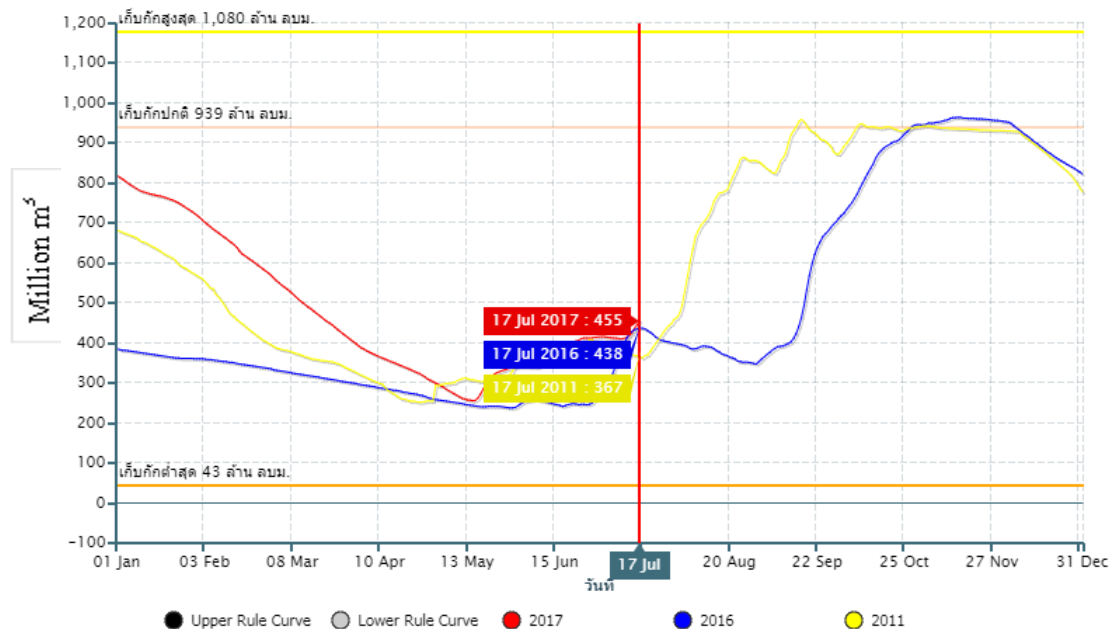
貯水量：Pasak ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนป่าสักฯ (41%)



貯水量：Kwaenoi ダム

ปริมาณเก็บกัก เขื่อนแควน้อย (48%)



Pasak ダム、Kwaenoi ダムの貯水量はそれぞれ貯水容量の 41%、48%であり、依然、余裕のある状況ですが、2011 年の同時期における貯水量を上回っており、今後も継続したモニタリングが必要です。

チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム上流）

いずれの観測地点も”Normal（洪水危険なし）”の状態です。

Water Situation in the Chao Phraya River
17th July 2017
6:00 a.m.

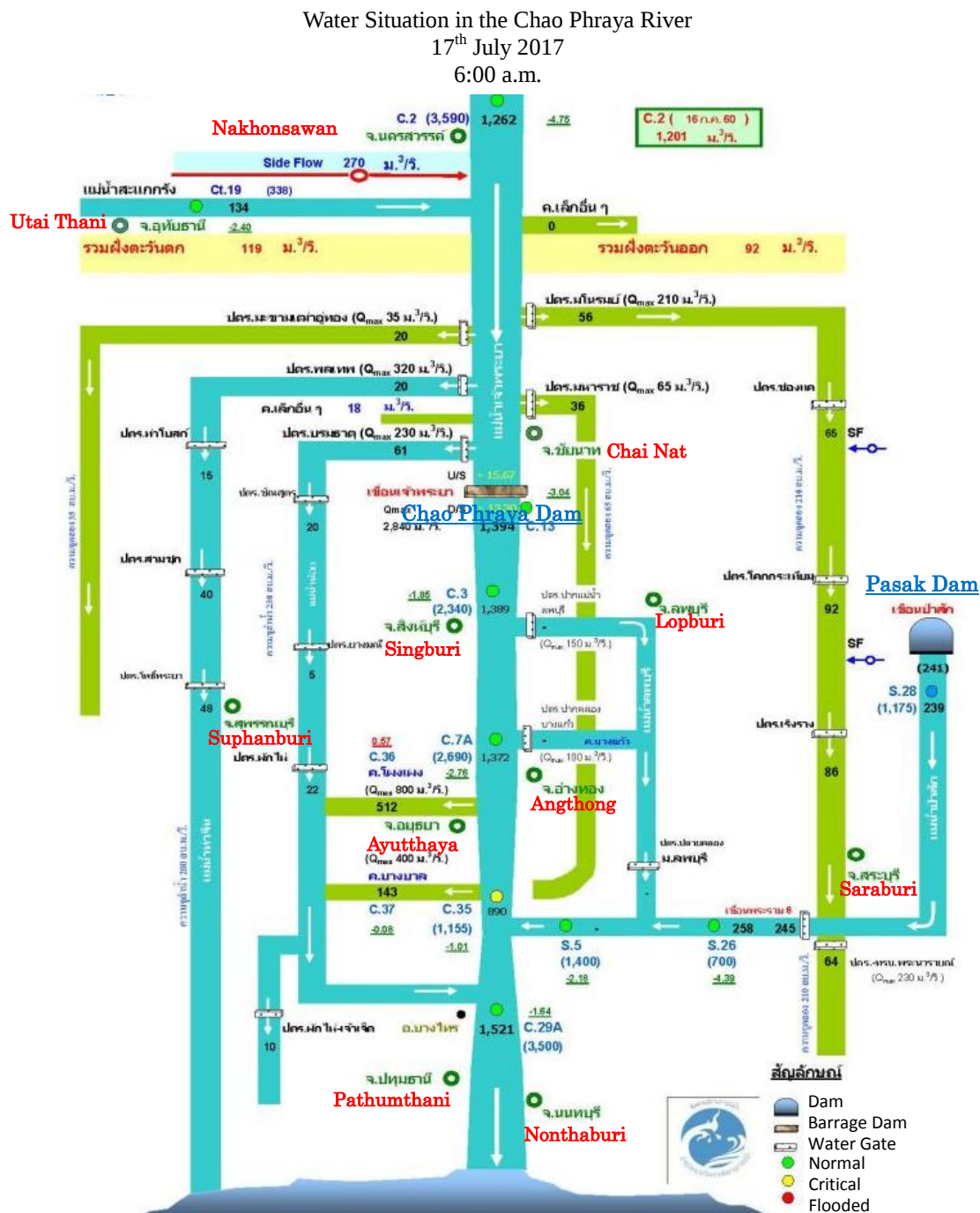


【備考】

- ①河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（m³/sec）
- ②上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
- ③緑文字・－（マイナス）付きの数値：堤防上部高さから河川水位までの距離（0 になった場合、洪水が発生）

チャオプラヤ水系の河川水位（チャオプラヤダム下流）

殆どの観測地点は”Normal（洪水危険なし）”の状態ですが、例年洪水が発生する Bang ban 運河、Pongpeng 運河近くの水位は”Critical（警戒）”に達しています。



【備考】

- ①河川の中に示されている黒文字の数値：河川流量（m³/sec）
- ②上記①の近くに示されている括弧付きの数値：当該地点の限界流量（①の流量が②の流量以上となった場合、洪水が発生）
- ③緑文字・－（マイナス）付きの数値：堤防天端から河川水位までの距離（0 になった場合、洪水が発生）

InterRisk Asia (Thailand) Co., Ltd Engineer Mr. Sutiwat Pruthiprasert & Mr. Manatsavee Euanontat

参照

<http://www.tmd.go.th/thailand.php>

<http://www.thairath.co.th/>

http://www.tmd.go.th/monthly_forecast.php

<http://www.arcims.tmd.go.th/dailydata/MonthRain.php>

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_low.php?cal2=26082016

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/planup.html

<http://floodlist.com/asia/thailand-floods-reported-14-provinces-3-dead-nakornsawan>

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/planup.html

http://water.rid.go.th/flood/plan_new/chaophaya/Chao_low.php?cal2=12012017

株式会社インターリスク総研は、MS&AD インシュアランスグループに属する、リスクマネジメントに関する調査研究およびコンサルティングを行う専門会社です。タイ進出企業さま向けのコンサルティング・セミナー等についてのお問い合わせ・お申込み等はお近くの三井住友海上、あいおいニッセイ同和損保の各社営業担当までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

(株)インターリスク総研 総合企画部 国際業務グループ

TEL.03-5296-8920

<http://www.irric.co.jp/>

インターリスクアジアタイランドは、タイに設立された MS&AD インシュアランスグループに属するリスクマネジメント会社であり、お客様の工場・倉庫等における火災リスク調査や洪水リスク評価、ならびに交通リスク、サイバーリスク等に関する各種リスクコンサルティングサービスを提供しております。お問い合わせ・お申し込み等は、下記の弊社お問い合わせ先までお気軽にお寄せ下さい。

お問い合わせ先

InterRisk Asia(Thailand) Co., Ltd.

175 Sathorn City Tower, South Sathorn Road, Thungmahamek, Sathorn, Bangkok 10120, Thailand

TEL: +66-(0)-2679-5276

FAX: +66-(0)-2679-5278

<http://www.interriskthai.co.th/>

本誌は、マスコミ報道など公開されている情報に基づいて作成しております。
また、本誌は、読者の方々に対して企業の CSR 活動等に役立てていただくことを目的としたものであり、事案そのものに対する批評その他を意図しているものではありません。

不許複製／Copyright 株式会社インターリスク総研 2017